

令和7年度 関東高等学校ライフル射撃競技大会
兼 第51回 関東高等学校ライフル射撃選手権大会
大会要項

- 1 主催 関東高等学校体育連盟 関東ブロックライフル射撃連盟 神奈川県教育委員会
- 2 主管 関東高等学校体育連盟ライフル射撃専門部 神奈川県高等学校体育連盟
神奈川県ライフル射撃協会
- 3 後援 (公財) 神奈川県スポーツ協会
- 4 会場 【AR・BR・BP】 神奈川県 伊勢原射撃場
〒259-1141 神奈川県伊勢原市上粕屋 2117
TEL 0463-92-7880
- 5 期日 令和7年6月7日(土)～6月8日(日)
「公式練習・監督者会議・開会式」 6月6日(金) *開会式 16:30
「男子団体戦・個人戦」 6月7日(土) AR 9:25 競技開始
BR 9:20 競技開始
BP 9:20 競技開始
「女子団体戦・個人戦」 6月8日(日) AR 9:25 競技開始
BR 9:20 競技開始
BP 9:20 競技開始
- 6 競技種目 男子 10mエア・ライフル立射 60発競技 (AR60J)
ビームライフル立射 60発競技 (BR60J)
ビームピストル立射 60発競技 (BP60J)
女子 10mエア・ライフル立射 60発競技 (AR60WJ)
ビームライフル立射 60発競技 (BR60WJ)
ビームピストル立射 60発競技 (BP60WJ)
- 7 競技方法
(1) AR・BRは、男女別で団体戦(学校対抗)ならびに個人戦を行う。BPは、男女別で個人戦のみを行う。
(2) 団体戦は、各校3名でチームを編成する。3名の本選得点の合計により順位を決定する。個人戦は、ファイナル競技を行い、順位を決定する。
(3) 競技規則は、(公社)日本ライフル射撃協会競技規則最新版によって実施する。
(4) 使用標的は、以下のとおりとする。
AR60J・AR60WJ 公式10m電子標的
BR60J・BR60WJ 公認標的装置(興東電子製)
BP60J・BP60WJ 公認標的装置(興東電子製)
- 8 引率・監督
(1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
(2) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届出ること。
(3) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都県における規程

が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

9 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む。）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、（公社）日本ライフル射撃協会に登録しており、各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、各都県高等学校体育連盟ライフル射撃専門部に登録している者に限る。但し、各都県高等学校体育連盟ライフル射撃専門部が設置されていない場合については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 年齢は2006年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会の参加を認める。
- (6) 転校（転籍）後6ヶ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）但し、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長（未加盟県にあっては在学する学校長）の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高等学校体育連盟（未加盟県にあっては所属県ライフル射撃協会）の承認を必要とする。
- (8) 関東高等学校体育大会参加資格の特例
 - ア 上記（1）及び（2）に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。
 - イ 上記（3）の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

[大会参加資格の別途に定める規程]

- 1 学校教育法第72条、115条、124条および134条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア 関東高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢・修学年限ともに高等学校と一致していること。
また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ関東大会の出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費などについては、応分の負担をすること。

(9) 関東高等学校体育大会参加制限

[外国人留学生出場枠について]

- ア 学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
- イ 在籍校が都県高等学校体育連盟に加盟していること。
- ウ 年齢は2006年4月2日以降に生まれた者とする。
- エ 短期留学生は除く。
- オ 人数については、個人戦のみ各都県1名以内とする。

10 参加制限

- (1) AR・BR・BPいずれか1種目のみのエントリーとすること。
- (2) 団体戦と個人戦は、兼ねることができる。

[団体戦]

各都県予選の1位校とする(正選手3名+補欠1名以内)。
但し、各都県1位校以外の全ての都県予選出場校の中から、各種目の得点上位2校に出場権を与える(ワイルドカードと称する)。

[個人戦]

AR・BR 高体連加盟都県 各都県予選上位6名まで
高体連未加盟県 各都県予選上位4名まで
BP 高体連加盟・未加盟にかかわらず、各都県予選上位2名まで
但し、上記以外でも団体戦出場選手には個人戦出場権を与える。

- (3) 各都県の予選において、以下の標準記録を満たすこと。

(AR・BRは小数点、BPは整数)

	団 体	個 人
AR	1665.0	555.0
BR	1695.0	565.0
BP		420.0

- (4) 外国人留学生については、個人戦のみ各都県1名以内とする。

11 大会役員 別に定める。

12 参加申込方法

- (1) 当該学校長の責任において、所定の様式により5月23日(金)必着で下記に2通(1通はコピー)を郵送し、また電子データをメールで送付すること。

※参加申込先・問合せ先

〒222-0011 神奈川県横浜市港北区菊名7-6-43

英理女子学院高等学校内 関東高等学校ライフル射撃競技大会

事務局 高木 隆

T E L 045-431-8188

F A X 045-431-8263

E-mail takataka_generals_101176@yahoo.co.jp

- (2) ワイルドカード付与に伴う予備申込については、所定の様式により各都県担当者から各都県の予選結果を5月16日(金)17時までに大会事務局にメールで送付すること。その際、AR・BR・BPで氏名の重複がないようにすること。ワイルドカードによる出場校は、5月19日(月)までに各都県事務局担当者と当該校に連絡する。

13 参加料

- (1) 団体戦は、各種目とも1チームにつき15,000円とする。
- (2) 個人戦は、各種目とも1名につき3,000円とする。

- (3) 参加料は、以下の口座に振り込むこと。
振込先 横浜銀行 横浜駅前支店
口座番号 普通 6723612
口座名 神奈川県高等学校体育連盟 会長 坂本聡志

1.4 表彰

- (1) 団体戦優勝校に優勝旗（持ち回り）を授与する。
(2) 個人優勝者に優勝杯（持ち回り）を授与する。
(3) 団体戦1位～3位、個人戦1位～8位に賞状を授与する。

- 1.5 プログラム 有償（300円）で頒布する。但し、大会役員・競技役員・監督・参加校には1部配布する。また、報道関係者については無料とする。

1.6 宿泊・弁当

- (1) 役員・監督・選手の宿泊は、開催地において準備する。宿泊については、すべて大会事務局の指定した宿舎とする。
(2) 所定の用紙により所属学校長の責任において申し込むこと。詳細は別紙「弁当宿泊要項」による。
(3) 宿泊料金（1泊2食または1泊朝食）A：19,000円（ツインを選択した場合）
B：14,500円 C：13,500円 D：12,500円 E：12,000円 F：11,000円
上記の金額には昼食代税込み1,000円が含まれている。

1.7 参加上の注意

- (1) 競技中の疾病・傷病などの応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
(2) 銃器、弾、BR・BPのバッテリーは、各自で持参・携行すること。運搬・携帯・保管については、特に留意すること。
(3) 空気銃所持許可証、（公社）日本ライフル射撃協会会員証、射手手帳を携行すること。銃には検定シールを貼っておくこと。指導銃については、銃の所持者が必ず同行すること。
(4) 各自ゼッケン（学校名・氏名を明記）を用意すること。
(5) 公式練習は、6月6日（金）10時から実施する。
(6) 用具検査（自主検査）は、以下の日時で実施する。
6月6日（金）10：00～12：00、13：00～15：00
6月7日（土）8：30～15：00
6月8日（日）8：30～14：00
(7) 監督会議・競技役員の打ち合わせは、6月6日（金）15：30から実施する。
(8) 段級審査は、各種目5段位まで受け付ける。
(9) 個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。詳しくは、「関東高等学校体育連盟大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を参照してください。

1.8 その他

- (1) 大会前後の体調管理を徹底する。
(2) マスクの着用に関しては、個人の判断により行う。換気が不十分な場所や密になりやすい環境では、マスクの着用を推奨する。

関東高等学校体育連盟は、大会参加申込書等を通じて取得される個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応します。

- 1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い
 - (1) 大会プログラムに掲載します。
 - (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
 - (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- 2 競技結果（記録）等の取り扱い
 - (1) 開催都県各種目専門部の報道・記録係を通じて公開されます。
 - (2) 認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
 - (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、大会本部が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
 - (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。
- 3 肖像権に関する取り扱い
 - (1) 認められた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
 - (2) 認められた報道機関等が撮影した映像が中継または録画放映されることがあります。また、DVD等に編集され、配布されることがあります。
 - (3) このほか、関東高等学校体育連盟の許可にもとづき、記念写真等が販売されることがあります。
- 4 開催都県各専門部としての対応について
 - (1) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。
 - (2) 参加申込書の提出により、上記の取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
 - (3) 個人情報等の掲載または公開等に関してのご質問は、関東高等学校体育連盟事務局または大会を開催する各都県高等学校体育連盟まで御連絡ください。

連絡先・問い合わせ先

関東高等学校体育連盟事務局（群馬）	027-224-5046
山梨県高等学校体育連盟	055-287-8862
埼玉県高等学校体育連盟	048-822-6792
神奈川県高等学校体育連盟	045-311-8817
千葉県高等学校体育連盟	043-252-1691
茨城県高等学校体育連盟	029-300-5012
東京都高等学校体育連盟	03-5320-7470
栃木県高等学校体育連盟	028-612-5290